

各 位

因島技術センター運営協議会
会長 高田光紀



令和8年度因島技術センター「初任者研修」の研修生募集について（ご案内）

寒冷の候、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より、本運営協議会の事業推進に対しまして格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も新規採用および中途採用者を対象とした、初任者研修を下記のとおり実施するにあたり研修生を募集しますのでご案内します。

記

1. 研修期間：令和8年4月6日(月)～6月26日(金)※土・日・祝日を除く

2. 時 間：8時20分～17時00分(16時50分～17時00分で出門)

※4月～5月は設備借用工場の稼働に合わせ祝日においても研修を行う場合があります

3. 募集人数：最大50名程度

4. 研修費用：

会員種類	因島技術センター運営協議会 会員企業	会員外企業
研修種類 1か月研修(4月6日～4月27日)	33,000円/人(税込み)	66,000円/人(税込み)
3か月研修(4月6日～6月26日)	99,000円/人(税込み)	198,000円/人(税込み)

※上記の他に資格受験料、資格取得用テキスト代が必要となります(別紙参照)

※研修途中の辞退に伴う返金は原則行いません(資格受験料の実費は除く)

5. 申込方法：「研修委託申請書」及び「初任者研修申込書」に必要事項を記入し、事務局までメールにて提出してください。「初任者研修申込書(名簿)」はデータでの提出のみとなりますので、運営協議会ホームページよりダウンロードしていただき、下記の担当者までご連絡ください。

6. 申込期限：令和8年2月6日(金) 必着

7. その他：①本研修は認定職業訓練の認定コースとなります。人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)等の申請につきましては、最寄りの都道府県労働局(厚生労働省)へお問い合わせください。
 ②3月上旬頃を目途に受講決定通知書の発送を予定しています。
 ③申込みをいただいた企業の担当者会議を3月以降定期的に因島技術センターにて開催します。
 開催案内については日程が決まり次第担当者へメールにて送付します。

○問合わせ/申込先○

〒722-2392 広島県尾道市因島土生町7番地4(尾道市因島総合支所しまおこし課内)

因島技術センター運営協議会事務局【担当：柏原】

TEL: 0845-26-6212 、 FAX: 0845-22-2203 、 Mail: insm.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp



令和8年度因島技術センター初任者研修 研修生準備品

安全に研修ができる服装と保護具及びレポート作成のための筆記用具を持参してください。

1. 安全保護具

①作業服

→溶接での火花対策を考慮し、綿製のものを推奨しています。またベルトを着用してください

②ヘルメット

→会社名及び氏名を明記してください

③墜落制止用器具

④安全靴

⑤足カバー

→安全靴が短靴の場合は着用してください

⑥溶接用皮手袋

→溶接作業以外にも使用するため5本指のものを持参してください

⑦腕抜き

⑧ガス切断用遮光メガネ

→メガネを使用する人はメガネ前掛けが必要となります

→コンタクトを使用する場合は実習時にはメガネを着用し電眼炎に注意してください

⑨グラインダー用ゴーグル

⑩保護メガネ

⑪耳栓

⑫防塵マスク

→マスクの予備フィルターも持参してください(目安:1ヶ月で2~3枚程度)

⑬笛

2. 筆記用具・その他

①シャープペンシル又は鉛筆

→芯は「B」又は「2B」のものとし、「H」又は「HB」のものは使用不可としています

②ノート

③消しゴム

④タオル



令和8年度因島技術センター初任者研修 基本時間割表

時 間	項 目
8時20分 ~ 8時25分	朝礼
8時25分 ~ 9時25分	1 時間目
9時25分 ~ 10時10分	2 時間目
10時10分 ~ 10時20分	休憩
10時20分 ~ 11時10分	3 時間目
11時10分 ~ 12時00分	4 時間目
12時00分 ~ 13時00分	昼食・休憩(午後に実技がある場合は実習場へ移動)
13時00分 ~ 13時50分	5 時間目
13時50分 ~ 14時50分	6 時間目
14時50分 ~ 15時00分	休憩
15時00分 ~ 15時40分	7 時間目
15時40分 ~ 16時20分	8 時間目
16時20分 ~ 16時30分	研修室掃除
16時30分 ~ 16時40分	研修レポートの作成
16時40分 ~ 16時50分	終礼
16時50分 ~ 17時00分	出門

【注意事項】

研修内容によって時間割を一部変更する場合があります。また、休憩時間が変更となる場合もありますので、その際は指導員の指示に従ってください。

4月研修カリキュラム(案)

(令和8年1月10日時点)

1. 目的

4月の研修は「共通基礎技能研修」と位置付けて実施する

2. 科目別研修日数と研修内容

※WEB研修の日程によって変更する場合があります

科 目	研修日数	研 修 内 容
入校式/安全教育	1日	テキストを用いた座学研修
図面の見方	3日	テキストを用いた図面・船殻図面の見方などの座学研修
グラインダー	1日	基礎知識および災害事例などの座学研修および実技研修
玉掛	2日	玉掛用具の選定などの基礎知識の座学研修および実技研修
床上クレーン	1日	基礎知識及び関連法令などの座学研修および実技研修
ガス切断	3.5日	座学研修による基礎知識の習得および下向き切断等の実技研修
アーク溶接	3日	座学研修による基礎知識の習得および水平すみ肉溶接等の実技研修
安全体感	0.5日	因島技術センター内施設による安全体感研修
特別教育	1日	海事事務所及び税関職員による船舶安全法や税関の役割などを聴講
計	16日	

3. 班別研修予定

※中小造工が主催するオンライン研修を受講予定(受講日は未定)

日数	日 に ち	1班(名)	2班(名)	3班(名)
	4月01日(水)			
	4月02日(木)			
	4月03日(金)			
	4月04日(土)			
	4月05日(日)			
1	4月06日(月)	入校式(10時00分開式)/安全教育・研修オリエンテーション		
2	4月07日(火)	グラインダー	床上クレーン	ガス切断
3	4月08日(水)	玉掛	アーク溶接	ガス切断
4	4月09日(木)	玉掛	アーク溶接	ガス切断
5	4月10日(金)	特別教育(AM:中小造工研修LIVE、PM:税関・海事事務所講演)		
	4月11日(土)	休日		
	4月12日(日)	休日		
6	4月13日(月)	図面の見方	アーク溶接	ガス切断・安全体感
7	4月14日(火)	図面の見方	ガス切断	玉掛
8	4月15日(水)	図面/中小造工オンライン研修	ガス切断	グラインダー
9	4月16日(木)	アーク溶接	ガス切断	玉掛
10	4月17日(金)	アーク溶接	ガス切断・安全体感	床上クレーン
	4月18日(土)	休日		
	4月19日(日)	休日		
11	4月20日(月)	床上クレーン	グラインダー	図面/中小造工オンライン研修
12	4月21日(火)	ガス切断	図面の見方	アーク溶接
13	4月22日(水)	アーク溶接	玉掛	図面の見方
14	4月23日(木)	ガス切断	玉掛	図面の見方
15	4月24日(金)	ガス切断	図面/中小造工オンライン研修	アーク溶接
	4月25日(土)	休日		
	4月26日(日)	休日		
16	4月27日(月)	ガス切断・安全体感	図面の見方	アーク溶接
	4月28日(火)	ガス切断(5月カリキュラム)	図面の見方(5月カリキュラム)	アーク溶接(5月カリキュラム)
	4月29日(水)	休日		
	4月30日(木)	ガス切断(5月カリキュラム)	図面の見方(5月カリキュラム)	アーク溶接(5月カリキュラム)

5月研修カリキュラム(案)

(令和8年1月10日時点)

1. 目的

5月の研修は「共通基本技能研修」と位置付けて実施する

2. 科目別研修日数と研修内容

科目	研修日数	研修内容
図面の見方	2日	立体図形による学習および部品図面の作成などの座学研修
玉掛	2日	玉掛方法および合図方法の座学および実技研修
床上クレーン	1日	4月研修の復習および斜運転などの実技研修
ガス切断	4日	基礎知識の座学研修および穴あけ、定規切断などの実技研修
アーク溶接	3日	水平すみ肉、裏当金下向突合せ溶接などの実技研修
Co2溶接	4日	アークの出し方、立向上進すみ肉溶接などの実技研修
造船組立	2日	基礎知識の座学研修および墨つぼ・差し金の使い方などの実技研修
特別講義	-	日本海事協会職員による溶接不良による損傷事例などの聴講
計	18日	

3. 班別研修予定

※5月15日(金)15:00~16:30の間に日本海事協会による特別教育を実施予定

日数	日にち	1班(名)	2班(名)	3班(名)
1	4月28日(火)	ガス切断(5月カリキュラム)	図面の見方(5月カリキュラム)	アーク溶接(5月カリキュラム)
	4月29日(水)		休日	
2	4月30日(木)	ガス切断(5月カリキュラム)	図面の見方(5月カリキュラム)	アーク溶接(5月カリキュラム)
3	5月01日(金)	ガス切断	造船組立	アーク溶接
	5月02日(土)		休日	
	5月03日(日)		休日	
	5月04日(月)		休日	
	5月05日(火)		休日	
	5月06日(水)		休日	
4	5月07日(木)	ガス切断	造船組立	図面の見方
5	5月08日(金)	アーク溶接	ガス切断	図面の見方
	5月09日(土)		休日	
	5月10日(日)		休日	
6	5月11日(月)	アーク溶接	ガス切断	玉掛
7	5月12日(火)	アーク溶接	ガス切断	玉掛
8	5月13日(水)	図面の見方	ガス切断	床上クレーン
9	5月14日(木)	図面の見方	アーク溶接	ガス切断
10	5月15日(金)	Co2溶接 特別教育(ClassNK)	アーク溶接 特別教育(ClassNK)	ガス切断 特別教育(ClassNK)
	5月16日(土)		休日	
	5月17日(日)		休日	
11	5月18日(月)	Co2溶接	アーク溶接	ガス切断
12	5月19日(火)	Co2溶接	玉掛	ガス切断
13	5月20日(水)	Co2溶接	玉掛	Co2溶接
14	5月21日(木)	造船組立	床上クレーン	Co2溶接
15	5月22日(金)	造船組立	Co2溶接	Co2溶接
	5月23日(土)		休日	
	5月24日(日)		休日	
16	5月25日(月)	玉掛	Co2溶接	Co2溶接
17	5月26日(火)	玉掛	Co2溶接	造船組立
18	5月27日(水)	床上クレーン	Co2溶接	造船組立
	5月28日(木)		6月研修 玉掛(学科)	
	5月29日(金)		6月研修 玉掛(学科)	
	5月30日(土)		休日	
	5月31日(日)		休日	

6月研修カリキュラム(案)

(令和8年1月10日時点)

1. 目的

6月の研修は応用技能研修と位置付けて実施する。

2. 科目別研修日数と研修内容

科目	研修日数	研修内容
玉掛技能講習	3日	学科試験および実技試験による資格取得
床上クレン技能講習	3日(選択)	学科試験および実技試験による資格取得
クレーン運転士免許(学科)	5日(選択)	クレーン学科試験対策の座学研修および資格取得
ガス溶接技能講習	1日(+0.5)	学科試験および実技試験による資格取得(実技は6/7に半日出勤して受講)
NK溶接士技量試験	5~6日	NK溶接士技量試験対策の実技研修および資格取得
応用研修	造船溶接	床上クレーン受講者 Co2半自動すみ肉溶接作業の習得に係る座学研修および実技研修
	製缶溶接	8日 TIG溶接を中心とした座学研修および実技研修
	造船組立	複数の板の溶接および歪み直し等の実技研修
	仕上組立	複数の板の溶接および歪み直し等の実技研修
修了式	1日	
計	22日	

3. 班別研修予定

日数	日にち	床上クレーン技能講習(1班)	クレーン運転士免許学科(2班)
1	5月28日(木)	● 玉掛-学科試験…名(内1ヶ月:名、既得者:名)	
2	5月29日(金)	● 玉掛-学科試験…名(内1ヶ月:名、既得者:名)	
5月30日(土)			休日
5月31日(日)			休日
3	6月01日(月)	● 玉掛-実技試験…名()	
4	6月02日(火)	● 床上クレーン学科試験…名(内1ヶ月:名)	NK溶接士技量試験研修…名
5	6月03日(水)	● 床上クレーン学科試験…名(内1ヶ月:名)	NK溶接士技量試験研修…名
6	6月04日(木)	● 床上クレーン学科試験…名(内1ヶ月:名)	NK溶接士技量試験研修…名
7	6月05日(金)	● ガス切断-学科試験…名(内1ヶ月:名)※既得者は別メニュー	
6月06日(土)			ガス切断-実技試験…名(内1ヶ月:名)※終わり次第解散
6月07日(日)			休日
8	6月08日(月)	NK溶接士技量試験研修…名	NK溶接士技量試験研修…名
9	6月09日(火)	NK溶接士技量試験研修…名	NK溶接士技量試験研修…名
10	6月10日(水)	NK溶接士技量試験研修…名	● NK溶接士技量試験…名 溶接研修
11	6月11日(木)	NK溶接士技量試験研修…名	● クレーン学科試験研修…名
12	6月12日(金)	NK溶接士技量試験研修…名	● クレーン学科試験研修…名
6月13日(土)			休日
6月14日(日)			休日
13	6月15日(月)	● NK溶接士技量試験…名 溶接研修	クレーン模擬テスト…名
14	6月16日(火)		応用研修
15	6月17日(水)	応用研修	● クレーン学科本試験…名
16	6月18日(木)		応用研修
17	6月19日(金)		応用研修
6月20日(土)			休日
6月21日(日)			休日
18	6月22日(月)		応用研修
19	6月23日(火)		応用研修
20	6月24日(水)		応用研修
21	6月25日(木)		応用研修
22	6月26日(金)	修了式(10時00分開式予定)…1ヶ月研修生含めて挙行	
6月27日(土)			休日
6月28日(日)			休日
6月29日(月)			

・玉掛学科：因島技術センター第5研修室

・床上学科：因島技術センター第5研修室

・ガス学科：因島技術センター第5研修室

・クレーン学科講義／模擬試験：因島技術センター第5研修室

・クレーン学科本試験：中国四国安全衛生技術センター

・玉掛実技：ロイヤルパワーアップスクール福山校

・床上実技：ロイヤルパワーアップスクール福山校

・ガス実技：内海造船溶接実習場

●=テスト

因島技術センター初任者研修テキスト及び資格取得費用一覧【参考】

(令和8年1月8日現在)

◆テキスト代金一覧表

テキスト名	発行元	購入区分	費用(税込)
初任者研修テキスト(13冊)	一般社団法人日本中小型造船工業会	全員貸与	無償
新入者安全衛生テキスト	中央労働災害防止協会	全員購入	968円
アーク溶接等作業の安全		全員購入	1,210円
ガス溶接・切断作業の安全		全員購入	880円
グラインダ安全必携		全員購入	1,320円
玉掛け作業者必携(玉掛け作業関係法令集)	一般社団法人日本クレーン協会	全員購入	1,705円
床上操作式クレーン運転技能講習		全員購入	1,705円
クレーン運転士教本	一般社団法人日本クレーン協会	受験者のみ	受験料に含む
クレーンの運転関係法令集			
クレーン等安全規則			
合 計			7,788円

◆資格取得費用一覧表

取得資格	実施主体	受験区分	費用(税込)
玉掛け技能講習	株式会社RTホールディングス	全員受験	21,945円
床上操作式クレーン運転技能講習	株式会社RTホールディングス	どちらか一つ選択	54,725円
クレーン運転士免許(学科試験のみ)			56,530円
ガス溶接技能講習	公益社団法人広島労働基準協会	全員受験	12,100円
NK溶接士技量資格 被覆アーク溶接(手溶接) MW-P-B-CS-t9-PA-ss mb	一般財団法人日本海事協会	どちらか一つ選択	30,000円
NK溶接士技量資格 炭酸ガスアーク溶接 SW-P-B-CS-t9-PA-ss mb			
アーク溶接等の業務に係る特別教育	因島技術センター	全員受験	受講料に含む
研削砥石の取替及び試運転業務に係る特別教育			
合 計			118,770円～ 120,575円

※現在提示している費用に関しては時点確認による金額となります。